

## 数学I演習 第10回 2007年11月13日配布

担当 平地健吾, TA 三角 淳

演習問題は <http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/~hirachi/courses/sugaku-I-2007/> からダウンロードできます。講義メモも載せています。

例題. 区間  $[a, b]$  上の連続関数  $f(x)$  のグラフ  $G = \{(x, f(x)) \in \mathbb{R}^2 : x \in [a, b]\}$  の面積は 0 であることを示せ。

以下の問題をできる範囲で解き, 11月20日13時までにアドミニストレーション棟のレポート提出ボックスに提出すること。

[1] 以下の微分方程式を解け。

(a)  $\frac{dy}{dx} = ky(1-y) \quad k \neq 0$

(b)  $\frac{dy}{dx} + y = \sin x$

[2]  $\mathbb{R}^2$  内の点列  $\{P_n\}_{n=1}^{\infty}$  が収束すれば集合  $A = \{P_n : n = 1, 2, 3, \dots\}$  の面積は 0 であることを示せ。また  $\{P_n\}_{n=1}^{\infty}$  が収束しないときにはどうなるか？

[3]  $f(x, y)$  を有界閉領域  $D$  上の連続関数とする。境界  $\partial D$  の面積が 0 であるとき  $D_+ = \{(x, y) \in D : x \geq 0\}$ ,  $D_- = \{(x, y) \in D : x \leq 0\}$  の境界の面積も 0 であり

$$\iint_D f(x, y) dx dy = \iint_{D_+} f(x, y) dx dy + \iint_{D_-} f(x, y) dx dy$$

が成り立つことを示せ。